

予約  
不要

2019

2/24 日

10:00~11:30

プラッツ5F

市民活動交流スペース

定員30名

無料

お気に入りを作ろう!

# クラフトバンドで ミニかご作り



## プラッとカフェ...

市民活動センターって何してるの?  
市民活動って聞いたことないけど何だろう?

プラッとカフェでは、プラッツ登録団体の活動を体験しながら交流を楽しめます。  
市民活動団体について知っていただく機会になるよう、楽しい企画を用意しています。

クラフトバンドを知っていますか?

牛乳パックや、小麦の袋などの再生紙で出来ている地球環境に優しいエコな素材です。

元々は、お米の袋（玄米の入っている30キロ・60キロの農家さんが出荷する袋）の口を縛ってある紐でした。

軽くて丈夫なので、入れ物にぴったりです!

子どもからシニアまで、どなたでも簡単に作ることができます。

プラッとカフェでは、ミニティッシュボックスを作ります。

TEL 042-319-9703 / FAX 042-319-9714

MAIL info@fuchu-platz.jp H\_P http://www.fuchu-platz.jp/

〒183-0023 東京都府中市宮町1-100 ル・シーニュ5、6階  
京王線 府中駅南口直結

主催：府中市市民活動センター プラッツ

協力：おはなしキャンプ（府中市市民活動センター プラッツ 登録団体）





—講師 森 由香さん—

## 森さんは、どういうきっかけでクラフトバンドを始めたんですか？

「ネットを見ていたら、クラフトバンドって意外に安い原価でカゴや小物が作れるよ！って書いてあったんです。ちょうど長女がバッグに興味を持ち始めた時期で、可愛いバッグが大好きなんですけどね、壊すんです(笑)。あちこちに忘れてきたり。長女好みの、かわいいものを作ってあげられたらいいなというのがきっかけですね。まったく初めてだったので、本を見ながら一生懸命作りました。ウサギさんのついたバッグを作ってあげたら、すごく気に入ってニコニコしながら持ち歩いていました」



## そのうちに、他の方にも作り方を教えるようになったんですね。

「家の中のありとあらゆるものをクラフトバンドのカゴで作りまくり、カゴ屋敷と言われ(笑)友だちが来た時に、教えながら一緒に作ったりもしていました。ママ友でリトミックを教えている方がいて、おはなしキャンプ主催の“読み聞かせフェスティバル”にも参加されていました。その方に誘われて、第2回と第3回の“読み聞かせフェスティバル”でクラフトバンドのコスターを作るワークショップをしました」

## “読み聞かせフェスティバル”は読み聞かせだけではなく、子ども向けのいろいろなワークショップや絵本の交換会もしていますよね。

「そうですね。そこでおはなしキャンプ代表の依田さんに出会って、第4回目からは運営スタッフとして参加しました」

## どんどん活動がひろがっていますね。

「自然にそうになっていった感じです。結婚する前は港区の児童館で働いていたので、『住んでいるところ』と『働くところ』は別の場所だったんです。でも今は府中に住んで、府中で行うイベントの運営もしている。地域サービスの受け手であり、提供側でもあるというのが地域に生きる良さだと思います。プラッツに関して、いつもは利用者だけれど、今回のプラっとカフェでは少し違う立場に関わることになりますよね。違う視点でプラッツを捉えることができるのは、とても楽しみです」

## これからしたいことは何ですか？

「子どもが安心して過ごせる場所を、府中市に作りたいです。信頼できる大人がいて、親だけではなく地域の方が子どもを見守ってくれる場所。自分の小さい頃を知っている大人がいてくれるって嬉しいですよ。大人にとっても、子どもと接点がなければただうさくて嫌って思ってしまうから、お互いに出会う場所が必要だと思います。子どもが大人になっても住み続けたいと思うまち、また他の場所に行ったとしても、また帰ってきたいと思えるまち。そんなまちにするための場所作りをしていきたいと思っています」



## おはなしキャンプ代表 依田和也さん—

おはなしキャンプは『読書で知識を!!体験で智慧を!!』をテーマに読書&体験活動を行ったり、親子の居場所づくりとしてレンタルスペース「わっと!」の貸し出しをしております。「わっと!」では「講座や講習会を始めたい」など素敵なスキルをお持ちの方の『始めたい』もサポートしております。